



令和8年1月20日

できているかな？

2026年が始まり2週間が経ちました。今の学年になって10ヶ月。学年のまとめの時期を元気よく・気持ちよくスタートするため、次の事を見直してみましょう。

大事ななのは「目標」そして「習慣」です。これからの2ヶ月は、1年の中でもその学年で一番成長を感じる事ができる時です。

もう一度、基本に立ち返り、当たり前だけど、とても大切な事を確認しましょう。

下記の事項について、お子さんと一緒に確認、そして保護者の方の確実な見届けをお願いしたいと思います。

大事な習慣・成長のポイント6つ！

《①ゲームやスマホは時間を決める》

ゲームや動画視聴は一度購入するとずっと「無料」(通信料はかかりますが)です。

この無料に、子供達の大事な時間を奪われている事をととてもとても心配しています。情報機器は正しい使い方をすればとてもよいツールです。約束を決めて、子供たちの健全な生活・リズムを守りたい、と思います。

- 時間を決めて、守らせます。
- 「ながら」操作はしません。
- 人と自分を傷つける投稿はしません。
- 情報は人が作ったもの。うのみにしません。

明日が「元気いっぱい」の1日になるように、生活リズムを整えましょう。

家族ときめた約束

-
-



《②宿題はちゃんとやる・ちゃんと出す》

学習の習慣を身に付けます。

同じくらいの時間に。同じ場所で。

同じ量の宿題を。自分の力でやります。

保護者の方は、連絡帳と照らし合わせて、毎日宿題の見届けをお願いします。ノートにといったサインを書いてくださる事なども効果的です。習慣になるまで粘り強く。。。

《③ふでばこの中身は そろえる・けずる》

えんぴつ5本・赤青鉛筆1本
消しゴム・定規(以上のものは、次に買い替える時に無地・シンプルなもの)・ネームペン



一番大事な道具の1つ。自分でけずる。そろえる。それだけでやる気が違う。保護者の方は、学年に関係なく、1人でできるようになるまで、見届けをお願いします。



《④つめは、切る》

つめは、できるだけ、こまめに切ります。伸ばして、おしゃれをしたい人もいますが、つめを切ることは、

器用に手を使うためにとても大事な事です。

- 手に力を入れてものを「にぎる」
- 指先に力を入れて、身体全体を「支える」
- 器用に道具を「使い」力を入れて「書く」このために指先はいつでも、力が入られるようにしたい。だからつめは切ります。

《⑤明日の道具は自分でそろえる》



小学生で一番大事な自分の持ち物が、いつも何かが欠けているのは、残念です。人は当たり前の習慣が崩れると前に進むのが難しくなります。時間割通りに教科書とノートを1つずつそろえて入れる。

道具をそろえる事を自分でできるようにしてください。

道具は、みんなの力を支えます。



《⑥歩いてくる・帰る》

毎日の小さな積み重ねは、気づいた時には、とても大きな力となって子供達を支える礎になります。「まだ小さい」「遠いから」「荷物が重くてかわいそう」と心配になり「今日だけ…今週だけ…」となることがあります。

でも、できるだけ自分の足で歩いてくる。帰る。これをお願いしたいと思っています。

子供達の成長は、どんな小さなことでもいい「自分の力でできる事を増やす事」です。

学校も毎日、声をかけます。

保護者の方と共に、子供達ができる事が増やせる後期後半にしたいと思っています。ご協力ください。今年もどうぞ、よろしくお願いします。